

**神奈川県**  
**保険医新聞**

発行所 神奈川県保険医協会 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2 (TSプラザビルディング2階)  
電話045-313-2111(代表) F A X 045-313-2113 横浜中央郵便局私書箱第319号  
購読料 一部300円(会員の購読料は会費に含まれています) 発行人 田中麻衣子

**川崎支部版**

編集：神奈川県保険医協会川崎支部 支部長：花田徹野

# 「欧州の医学史」をテーマに研究会開催

## 豊富な写真をもとに語る

川崎支部は4月17日、「欧州の医学の歴史」をテーマにWEB限定で支部研究会を開催。46名が視聴した。当日は協同ふじさきクリニック所長桑島 政臣氏が講師を務め、欧州の解剖学・感染症等をはじめとした医学の歴史について時系列で紹介しつつ、自身が実際に訪れた史跡について写真を豊富に用いながら解説した。



講師：桑島 政臣氏

氏は、世界四大文明（エジプト文明、メソポタミア文明、インダス文明、中国文明）について、それぞれ医神（医療の神）がいたと紹介。エジプト文明ではイムホテプ、メソポタミア文明ではアスクレピオス、インダス文明はアーユル・ヴェーダ、中国文明では神農等がそれぞれ信仰されていた。この中で唯一イムホテプだけは神格化されているものの、実在していたことが確認されている。また、ギリシャ神話に登場するオリンポスの十二神ではアポロンが医療を司る神として信仰を集めていた。そういった古代文明・神話等の話を皮切りに、氏が実際に訪れた欧州の史跡等の写真をもとに、医学の歴史について解説した。当日研究会で投影されたスライド資料は178枚だが、その大

半氏が実際に欧州で撮影した写真である。さらに氏は解剖学史に触れるなかで、イタリア、パドヴァ大学の人体解剖教室についても紹介。現地で個人が撮影することはできないが、400年以上前より人体解剖を行っており、解剖が行われたという部屋について解説した。当時ここで人体解剖されたのは犯罪者が多く、さらには一般公衆にも開放されたという驚きの話もされたが、死臭が街中に

また、欧州に旅行に行く際は、ぜひその都市にある墓地を訪ねてみてほしいと述べ、例えばフランス・パリのペール・ラシェーズ墓地は非常に大きく、見ごたえがあると紹介した。日本の墓地と異なり欧州の墓地は現地の人が子どもを連れて散歩したり、読書を楽しむなど公園のような雰囲気があるとし、墓地を歩きながら、旅行中に文章情報を撮影しておくこと、生成AIがラテン語などの古い言葉も翻訳可能なため、帰国後ゆっくり解説し、楽しむことができるかと語った。

本研究会については協会ホームページ（KANAH OITV）上でアーカイブ配信（会員限定）しているため、ぜひご視聴いただきたい。



パドヴァ大学 (イタリア・パドヴァ)



ペール・ラシェーズ墓地 (フランス・パリ)

### 第56回川崎支部総会のご案内

川崎支部の2026年度1年間の活動方針を決める重要な会です。また、2025年度の活動についての報告を行います。支部会員の皆様のご参加をお願い申し上げます。(2025年度活動報告案、2026年度活動方針案：裏面)

とき：5月25日（月）午後7時10分～

ところ：川崎市医師会館（3階「ホール」）

\*通信環境の確保が難しいため、当日のWEB配信はございません。ご了承ください。

(後日、ホームページにて記念講演の動画を配信予定です)

**総会議事** 議 題：▽2025年度活動報告案の承認を求める件  
▽2026年度活動方針案の承認を求める件  
参加対象：支部会員

**記念講演** 総会議事に引き続き午後7時30分から開催。

テーマ：やさしく学ぶ、こころの漢方

講 師：かえるメンタルクリニック 院長 陶山 亨氏  
参加対象：会員（医療機関スタッフ・ご家族も可）

昨年に引き続き、精神科外来での漢方薬の活用についてご紹介いたします。こころの治療で、とても役に立つ漢方薬について、新たな症例や、一歩踏み込んだ内容を含め、できるだけ分かりやすくお伝えしたいと思います。精神科・心療内科だけでなく、多くの科の先生方の日々のご診療に役立つ内容をご紹介したいと思います

お申込み：TEL 045-313-2111  
(4月中旬にお送りしたFAXのご返送でもお申込みできます。)

### 寄稿コーナー



今回は「ペット」

去年の夏、人生で初めて犬を迎えた。中型の保護犬マッコイ。知人に勧められた保護犬団体のホームページで妻が一目惚れしたのが、このマッコイ。今まで知らなかったのだが、妻は幼い頃から大きな犬を飼うことが夢だったらしい。ふわふわとした白色に淡いベージュの長毛、ミルク多めのミルクティ色。耳はピンと立っているのだが、耳

## 私の愛犬 我が家が初めて迎えた犬

中原区 田村 義民



い。凛とした立ち姿。一目惚れとはこういうことか。私もすぐに納得した。しかし、元野犬。すでに成犬・中型犬・1日2回の1時間弱の散歩。と初心者には難題が立ちあがった。

実際にマッコイとの生活が始まると、心配はいの意味で裏切られた。散歩が大好きでとても上手。家でもいたずらもな驚くほどお利口だ。最近「お手」も覚え、誇らしげに前足を、時に両足を差し出す姿に、家族

全員が笑顔になる。我が家には3人の息子と、オスのオキナインコと、ネザラランド・ドワーフというウサギと、二匹の亀がいる。気づけば男の子だらけ。その中でマッコイは元野犬とは思えない穏やかさで、今日も家族の中心にちよこんと座っている。うちの自慢の愛犬だ。